

中学校 3年生 国語科 学習案内

1 目標

- ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・ 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- ・ 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 「現代の国語 3」(三省堂出版)

「新しい書写 一・二・三」(東京書籍)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・ 学習の見通しをもち計画を立てたり、学習したことを振り返ったりしよう。
- ・ 学校図書館を活用して、学習や読書しよう。
- ・ 自分の思いや考えを広げたり深めたりしながら、意見を伝えたり聞いたりしよう。
- ・ 根拠を明確にしながら文章を書こう。
- ・ 聞き手に分かるように正確に音読したり、文章の形態や特長をいかしながら音読したりしよう。
- ・ 国語に関する用語や語句・漢字を確実に身に付けよう。辞書を活用しよう。
- ・ 先生の話や他の発表を聞き取り、要点をメモしたり必要に応じて質問したりしよう。
- ・ 聞き手に聞こえやすい速さ、大きさ、間の取り方を考え、分かりやすい言葉を選択して話そう。
- ・ 文字を丁寧に書き、書いた文章は語句の表記の仕方、使い方が正しいか確かめよう。
- ・ 板書されたこと・気付いたことなどを工夫してノートにまとめよう。

○家庭学習の例

- ・ 音読練習や漢字練習を繰り返してするほか、授業で学習した内容を中心に復習を行おう。
- ・ 計画的に学習を進め、授業で出された調べ学習などの課題にしていねいに取り組もう。
- ・ 読書に親しんだり新聞記事を継続して読んだりしてものの見方や考え方を広げ、語彙を増やそう。
- ・ 学んだ語句や漢字を積極的に用いて日常生活の中から課題を見つけ、作文や毎日の記録を書こう。

○定期テストへの取組の例

- ・ テスト範囲に応じて教科書やノートを何度も読み返し、本文の内容や表現(新出漢字・語句)を理解し直そう。
- ・ 授業で配付されたプリントや問題集を繰り返し活用し、復習しよう。

3 評価について

観 点		評価の場面・方法
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができたかどうかを見ます。	・ 作文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・ 論理的に考える力や共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができたかどうかを見ます。	・ 発表の内容・スピーチ ・ 作文、感想文 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・ 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養えたかどうかを見ます。	・ 授業への取組 ・ ノートやワークシートの記述内容 ・ テスト・小テスト

4 学習内容について

【国語】 評価の規準については★の単元のみ記載しています（書写はすべて記載）

月	テスト	単元	評価の規準
4	実力①	・ 言の森 ★ 握手 ・ 敬語のはたらき	【知識・技能】 ・ 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・ 「現在」と「回想」の部分を読み分け、物語の展開のしかたの効果について考えている。 ・ 文章の内容に沿って登場人物の生き方や価値観を読み取り、自分の知識や経験と比較しながら考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。
5		★ グループディスカッション - 合意形成に向けて話し合いを計画的に進める ・ 漢字を身につけよう①	【知識・技能】 ・ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・ 「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 積極的に進行の仕方を工夫しながら、学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。
6		・ 「批判的に読む」とは ★ 間の文化 ★ 説得力のある文章を書く ・ 漢字を身につけよう②	【知識・技能】 ・ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。 ・ 「書くこと」において、表現の仕方を考えたり、資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。
7	1 学期 期末	★ 俳句の世界／俳句十句 ・ 観察・分析を通して評価する ・ 和語・漢語・外来語 ★ 海を越えた故郷の味 ・ 漢字を身につけよう③ 2	【知識・技能】 ・ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・ 俳句の形式とその特徴について理解し、俳句を創作している。 【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。 ・ 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
9	実力② 2 学期 中間	★ フロン規制の物語 — 〈杞憂〉と〈軼ばぬ先の杖〉のはざま ・ 表現につながる文法 ・ パブリックスピーキング - 状況に応じて話す力を養う ・ 漢字を身につけよう④	【知識・技能】 ・ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 進んで文章を批判的に読み、学習課題にそって考えをまとめている。
10		★ 和歌の世界 — 万葉集・古今和歌集・新古今和歌集 ★ おくのほそ道 ・ 言葉の現在・過去・未来	【知識・技能】 ・ 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ・ 三つの歌集の歌を比較したり朗読したりして、それぞれの作者の心情や情景を想像している。

11	11	・ 論語 ・ 漢字一字 自分自身や社会を見つめる ・ 漢字を身につけよう⑤	【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		★見たいものだけ見る私たち ・ 情報の信頼性を確かめる ・ 慣用句・ことわざ・故事成語 ・ 漢字を身につけよう⑥	【知識・技能】 ・ 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【思考・判断・表現】 ・ 「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ・ 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 進んで情報の信頼性の確かめ方を確認しながら、内容を解釈し、学習課題にそって議論や討論をしようとしている。
	12	・ 初恋 ・ 四字熟語 ★故郷 ・ 漢字を身につけよう⑦	【知識・技能】 ・ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・ 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 進んで文章を批判的に読み、考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。
	1	★私とは何か ・ 坊っちゃん ・ 漢字を身につけよう⑧	【知識・技能】 ・ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 進んで考えを広げたり深めたりして自分の意見をもち、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。
2	2	★名言集 中学校生活を振り返って ・ 歌の言葉 群青	【知識・技能】 ・ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・ 「話すこと・聞くこと」において、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・ 「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の仕方を考え、学習の見通しをもって名言集を作ろうとしている。

【書写】

学期	単元	評価の規準
前期	・書写で学ぶこと ・書写の学習の進め方 ・身の回りの文字の目的と工夫	【知識・技能】 ・身の回りの文字には、目的に応じた工夫がされていることを理解している。 【知識・技能】 ・手書き文字の特徴を生かして、効果的に書く工夫を考えている。 【思考・判断・表現】 ・手書きの文字の特徴を理解している。
後期	・仕事の中の手書き文字 ・書き手の意図と表現 ・現在につながる文字の役割 ・書き初めをしよう【希望に輝く春】【声明を尊ぶ】【不屈の精神】【梅の花咲く里】 ・思いを文字で表そう ・古典をもとに ・書いて味わおう「奥の細道」 ・二十四節気と季節の挨拶 ・書くことを楽しむ ・日本の文字文化、世界の文字文化 ・様々な書式 ・行書の部分の形 ・常用漢字表 ・人名用漢字表	【知識・技能】 ・文字は、書き手の意図に応じて効果的に書かれていることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・意図に応じて効果的に書くための工夫を考えている。 【知識・技能】 ・歴史の中で文字が果たしてきた役割を理解している。 【思考・判断・表現】 ・これまで学習してきたことを踏まえて、文字の役割や現在とのつながりについて考えている。 【知識・技能】 ・これまでの学習を理解して書き初めを書いている。 【思考・判断・表現】 ・自分の思いを表現するために、既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・既習事項を生かして、進んで、思いを表す言葉を書こうとしている。